

巻付け耐火被覆 技術資料	固定ピンカシメ部の強度について	制定	2014年10月1日
		改訂	

### 1. 概要

巻付け耐火被覆施工時に使用する固定ピンのカシメ部の強度を確認するため、曲げ強度試験および引抜強度試験を行った。

### 2. 試験場所

株式会社タイルメント 技術開発センター

### 3. 試験方法

固定ピンの詳細図を図1に示す。

使用固定ピン：FNP-15（株式会社タイルメント社製）

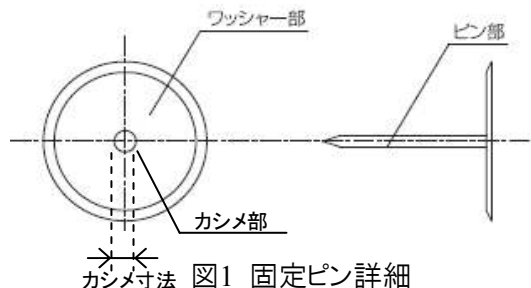


図1 固定ピン詳細

#### 3-1 曲げ強度試験

試験治具を用いてピン部を左右に曲げ強度試験を行った。曲げ回数のカウントは、垂直より90度往復で1回、左右に曲げた回数を数え記録した。試験仕様を図2に示す。

#### 3-2 引抜強度試験

試験治具を用いてピン部を引張、試験速度は5mm/minで引抜強度試験を行った。試験仕様を図3に示す。

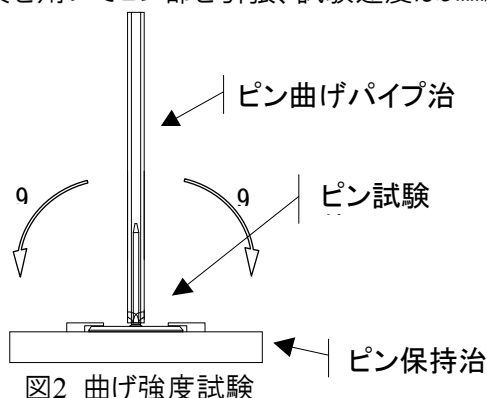


図2 曲げ強度試験

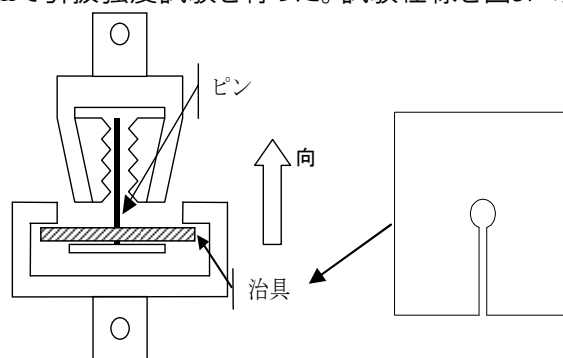


図3 引抜強度試験

### 4. 試験結果

曲げ強度試験の結果を表1、破断状態を図4に、引抜強度試験の結果を表2に示す。

表1 曲げ強度試験結果

試験体No	曲げ回数	カシメ寸法(mm)	破断状態
1	7	4.0	ピン部破断
2	7	4.1	ピン部破断
3	7	4.0	ピン部破断
4	6	4.0	ピン部破断
5	5	4.0	ピン部破断
平均	6.4	4.0	—

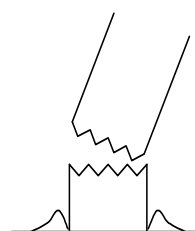


図4 ピン部破断

表2 引抜強度試験結果

試験体No	最大荷重(N)	カシメ寸法(mm)	破断状態
1	995	4.0	抜け
2	978	4.0	抜け
3	986	4.0	抜け
4	978	4.0	抜け
5	931	4.0	抜け
平均	973.8	4.0	—

本技術資料の記載内容は、  
保証値ではありません。